

# 請願

## 【請願第1号】

皇鈴山展望台公共観光整備に関する請願

【請願者】 大内沢管理委員会

【紹介議員】 野口 勝則

## 【請願の趣旨】（要約）

大内沢管理委員会主体による地域住民の協力の下、皇鈴山展望台及び周辺の景観整備を行ってきたが、補助金等に対応できない施設整備を村の公共施設整備として対応していただくよう求める。

## 【請願事項】（抜粋・要約）

皇鈴山展望台付近は関東平野が一望でき、夜景や紅葉等も楽しめる景勝地である。近年SNS等の紹介により観光客も増加しているが、トイレがないことによる周辺の環境汚染が問題となっているので、観光トイレの建設を求める。

観光客等の車両の乗入れにより駐車場の荒廃が課題となっており、舗装整備を求める。

## 【紹介議員への質疑応答】（要約）

問 地元希望のトイレの規模は。

答 床面積1.8平方メートルで男女兼用の便器1基。汲み取り式無臭トイレといたったものを考える。

問 物損やいたずらに対する地元での管理対策は。

答 村の観光トイレとして建設することを希望し、村から管理を委託された場合、地元でも検討したい。街灯及び防犯カメラは既に設置済みであり、ドアに課金式開閉システム装置のあるトイレを試験的に設置していただきたい。

問 駐車場舗装面積及びその他必要な整備は。

答 舗装面積850平方メートル、盛土部分の法面保護及び車両転落防止柵等の設置。

問 今後地元で整備管理の実施が可能か。

答 支援金ポストの設置により財源の確保に努めている。大内沢管理委員会により管理していくが、困難になった時はシルバー人材派遣に依頼することを考えている。



皇鈴山展望台からの眺望  
この請願は委員会付託を省略し、全会一致で採択されました。

# 質疑応答ピックアップ（抜粋・要約）

## 議案第36号

（令和5年度東秩父村一般会計歳入歳出決算認定）

問 移住体験施設管理運営事業について「利用世帯29世帯、利用者104名」と報告があったが、実際の移住希望は何件あったか。

答 移住意向が16世帯のうち、すぐにでもという世帯が1世帯、近い将来というのが5世帯ありました。

問 本来の目的である移住ではなく、ただの観光目的での利用者に対する対策は。

答 移住目的者のみにという協議もなされたが、当村を知ってもらうことも踏まえて、短期滞在利用者も受け入れており、当面の間今ままで通りしていくつもりです。

問 自動販売機電気料は行政財産使用料にするとうな話だったが、その後どうなっているか。

答 来年度から、更新時には行政財産の使用許可申請を提出してもらうことを考えています。

問 不法投棄監視員報奨金について活動実績はどの

ようになっているのか。また不法投棄はどのくらいの件数があるのか。

答 月2回、2名で村道を中心にパトロールしてもらっています。規模の大きいものに関しては警察に介入していただき後日改めて回収しています。また、その場で回収できるものはしています。そのほかにも危険箇所の報告や、その後の投棄の連続性にもつながるので目視でき

る範囲で注意して監視してもらっています。日誌に記入してもらっていますが、具体的な数というのは把握しておりません。

問 新庁舎建設設計監理業務委託料について、予算額と決算書が同額になっている経緯は。

答 令和5年度から9年度までの総額のうち令和5年度分を計上したものです。

問 農産物直売使用料について直売所の減価償却費は1年でどれくらいか。また耐用年数は何年か。

答 減価償却費は1年当たり75万5千240円